

# Monthly Report

第2656回/第2657回/第2658回/第2659回



会長/富塚 充 | 幹事/小山裕久 | 事務所/山形市香澄町 2-9-21 (株)メコム内 電話 090-1445-4120 FAX 642-1618

#### 伊藤三之パストガバナー卓話



ロータリークラブは、1905年にアメリカのシカゴで弁護士ポール・ハリスによって設立されました。当初、4人で始まったクラブは、今では120万人の会員を抱える国際的な団体に成長しています。設立当初は、信頼できる仲間を作ること、仕事を回し合いビジネスに有益な団体を作り、親睦を深めることが目的でした。特に「一業種一人」という原則がその基盤にありましたが、現在では撤廃されています。クラブがここまで成長した背景には、組織の安定感があり、それを支える中核の理念が「奉仕」です。

ロータリーの奉仕の理念は、自分ができる範囲で世のため人のために貢献し、自分の人生をより充実させるために活動し、考え方や人生の選択を行うことにあります。京セラの稲盛氏も「人生の目的は自分の心を磨くこと」と結論づけていますが、これはロータリーの理念と全く同じです。

ロータリーには「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も報われる」という二つのモットーがあります。これは、世のため人のために奉仕すれば、自分も最も大きな利益を得るという意味です。この二

つのモットーを組み合わせて奉仕の理念と同じ意味と理解すると分かりやすい。ロータリーの目的は、この奉仕の理念を掲げ、それに基づいて人生の生き方を確認し、実践することです。また、「意義ある事業」という言葉は、単なるビジネス活動に限らず、価値ある人生そのものを意味すると解釈できます。これは設立者ポール・ハリスが1947年に書いた本にも、「ロータリーの目的は人生を豊かにすること」と記されています。

「職業奉仕」とは、自分の職業に誇りを持ち、世のため人のためにどのように貢献できるかを考えることです。「四つのテスト」は、もともとビジネスの倫理基準として考案されたものでしたが、ロータリーに取り入れられてからは人生の行動指針として用いられています。ロータリアンが言行を振り返り、自分の行動が世のため人のためになっているかどうかを確認するための基準です。

クラブ奉仕とは、ロータリアンがクラブ内で親睦を深めながら自己 研鑽し、奉仕の理念を学び、奉仕の心を養うことです。例会の場はそ の重要な機会となっています。

#### 「山形を楽しんでいます。」

ここにきて1ヶ月が経ちました。私はたくさんの事に挑戦し、いろんな所に行きました。山寺は大雨でしたが楽しかったです。毎日学校へ自転車で行っています。30分かかります。学校で友達を作るのが難しかったが、今はいろんなクラスに友達が出来たので、友達と京都・奈良に修学旅行に行くことに決めました。日本人と話をしたいから日本語をたくさん勉強したいです。日本語はまじで難しいです。山形を楽しんでいます。素晴らしい経験ありがとうございます。





青少年交換留学生 メリッサ

 点
 鐘
 0:30 PM
 ロータリーソング
 奉仕の理想
 今週のロータリーレート
 1ドル=142円

 会長挨拶
 富塚 充
 本日出席
 会員総数 88名
 出席会員数
 62名

### ゲスト卓話 東短リサーチ株式会社 代表取締役社長 加藤 出氏



10月10日の例会では、東短リサーチ株式会社の社長であり、チーフエコノミストでもある加藤出(いずる)氏をお迎えし、「金利のある世界への復帰と日本経済の課題」というテーマでご講演いただきました。

加藤氏は、その高い分析力と豊富な情報に基づく見解で、国内有数の日銀ウォッチャーとして広く認知されています。メディアにも頻繁に出演し、金融や経済に関する鋭い洞察を提供しており、今回も非常に興味深いお話が展開されました。

加藤氏は、日本銀行が今年3月に17年ぶりに利上げを行ったことを取り上げ、一方でアメリカの中央銀行であるFRBが先月4年半ぶりに利下げを実施したことに触れ、世界的な金利動向と日本経済の今後について詳しく解説されました。金融政策が今後の景気や市場に及ぼす影響について、参加者の関心も非常に高まりました。

また、講演の中で印象的だったのは、定食店チェーン「大戸屋ごはん 処」がアメリカで提供するサバの塩焼き定食の価格についてのエピ ソードです。加藤氏は、その定食がなんと日本円で約4000円もすると聞いて驚かれたことを紹介し、日本と海外での物価や消費者物価指数の違いについての話もありました。このエピソードを通して、インフレや円安が消費者の生活にどのような影響を及ぼしているかが、身近な視点で共有され、非常にわかりやすく感じられました。参加者からも多くの質問が寄せられ、金融政策や経済の課題について活発な議論が展開された、有意義な講演となりました。





富塚 充

富塚会長挨拶



ゲスト: 山形中央ロータリークラブ 会長 長谷川淳氏



新入会員:小林豊さん とうとや 代表取締役社長

点 鐘 0:30 PM

ロータリーソング 本日出席

四つのテスト 会員総数 89名

今週のロータリーレート

1ドル=142円

出席会員数

61名

#### 新会員卓話 半田知恵会員 佐藤幸助会員



半田知恵さん/GOOD TIMES (株)代表取締役

私は昨年12月、櫻井靖会員のご紹介で入会いたしました半田知恵と申します。1983年6月生まれの41歳です。幼少期は父の実家である左沢で過ごし、父がトラックの運転手、母がエステティシャンとして働いていたため、幼稚園時代はおじいちゃんとおばあちゃ

んと共に育ちました。小学校時代には応援団やリレーの選手として活発に活動し、現在の趣味は神輿、スノーボード、ゴルフです。高校3年のときに父を亡くし、進学ではなく就職の道を選びました。母が長年エステ業界で働く姿を見て育ち、自身も高校生の頃からエステに通い始め、その仕事のかっこよさに惹かれエステの道に進むことを決めました。母は20年のキャリアを経て2006年に独立し、GOODTIME株式会社を設立。私もその立ち上げから参画し、2020年には代表取締役に就任しました。母は東京に新たな会社を設立し、現在は私が山形と仙台のエステ事業を引き継いでいます。

私たちがこの会社を設立した背景には、エステが「高い」というイメージを変え、より多くのお客様に自信を持ってご提供したいという思いがありました。「日本一の笑顔とありがとうで溢れる店づくり」を目指し、私たちが提供する癒しの時間と空間を通じて、お客様がいつまでも若く美しくありたいという願いを叶えたいと考えています。また、ストレスやコンプレックスから解放され、心身ともに元気を取り戻せる場所として、心と体の生涯のパートナーになりたいと願っています。



佐藤幸助さん/(有)朝日技建代表取締役

有限会社朝日技建の佐藤幸助と申します。井上智之会員のご紹介で入会いたしました。私は1977年12月7日生まれの47歳です。31歳から糖尿病と付き合っております。現在、お腹にチップをつけて

血糖値を管理しており、先ほどの食後血糖値は181でした。糖尿病 歴が長いので、糖尿病でお悩みの方はいつでもご相談ください。 仕事は工務店業を営んでおります。天童市出身で、天童高校卒業 後、北海道へ行きました。大工だった父の影響で、自分も大工の道 を志し、天童建設労働組合に「布団一つで仕事をさせてほしい」と FAXでお願いをしました。結果、北海道の建設労働組合を通じて、 最初に旭川、次に小樽から連絡があり、1番目の所に行くと決めて いましたが海沿いの小樽で働くことにしました。

小樽では19歳の誕生日に先輩大工に連れて行ってもらったスナックで、現在の妻と出会いました。今では3人の子供がいます。住宅建築に携わる中で、自身も3年前に家を建てましたが、実際に住んでみると階段があることに不便さを感じたため、「平屋幸房」という平屋専門の部署を立ち上げました。会報委員長の赤沼さんにCM撮影をお願いし、毎週水曜日『ホンマでっか!?TV』の後に社運をかけたCMを放映しています。また、山形駅前のビジョンでも流しています。皆さまも「朝日技建」で検索して、ぜひ「平屋幸房」をご覧ください。



富塚会長挨拶



新入会員: 髙橋智尋さん 有限会社ヤマトペイント 代表取締役社長



ゲスト: 大江車体特装 代表取締役 大江晴久氏

点鐘0:30 PMロータリーソング我等の生業今週のロータリーレート1ドル=142円会長挨拶富塚 充本日出席会員総数 90名出席会員数57名

# 家族ピクニック



JR フルーツパーク仙台あらはま





震災遺構「仙台市立荒浜小学校」

10月27日(日)、秋晴れの中、家族ピクニックが開催され、会員22名 にご家族8名(大人7名、子供1名)で計30名の方が参加されました。 山形駅前に集合したのちマイクロバスで宮城県へ向かい、最初の目 的地は仙台市若林区にある震災遺構「仙台市立荒浜小学校」です。海 岸から700m内陸に位置する仙台市立荒浜小学校は、児童や教職 員、地域住民ら320人が避難し、2階まで津波が押し寄せた小学校で す。被災した校舎のありのままの姿と被災直後の写真展示等によ り、津波の威力や脅威を後世に伝えています。捻じ曲げられた窓の 鉄柵や、崩れ落ちた天井が被害の大きさを物語っていました。 その後、「JRフルーツパーク仙台あらはま」へ移動。フルーツパーク のある仙台市荒浜地区は、東日本大震災による津波によりその全て がのみこまれ、災害危険区域(住宅の建築を禁止)に指定されていま す。現在は、仙台市の集団移転跡地の利活用事業により、沿岸部の新 たな魅力発信の場として期待されています。広大な敷地にさまざま なフルーツが栽培され、旬のりんご狩りを楽しみました。 お昼はキリンビール仙台工場で、ここでしか味わえない特別なビー ルと焼肉を満喫し、帰路に着きました。

東日本大震災による被害の大きさから防災の重要性を学び、復興へ の熱い想いを感じられた1日でした。





キリン ビアポート仙台 - ビール工場レストラン

#### メリッサ歓迎芋煮会



10月6日日曜日。山形の秋の風物詩「芋煮会」をメリッサに体験してもらおうと、有志が集合!大雨に見舞われた「日本一の芋煮会」のリベンジも込めて「芋煮会」を開催しました。

芋煮のレシピを覚えて、イタリアに帰ったら山形の芋煮を布教して もらおうと、全ての工程をメリッサが担当しました。 普段からお母さんの料理の手伝いをしてるというだけあって、包丁 の使い方もお見事でした!

芋煮も美味しく出来ました。

メリッサ曰く「イタリアにはこんにゃくと里芋がないので…難しいかな(笑)」晴天に恵まれ楽しい秋の1日でした。



## Imoni is a really good tradition

Imoni-kai is a really funny event! We all gathered together early in the morning, and we went grocery while some people were assembling the barbecue.

After we came back I started cutting all the ingredients for making imoni, such as konjak, spring onion, and potato, it was really nice! I liked to cook while we were all talking together, also the sun was shining so the weather was really good!

When the food was all ready we sat up and ate while talking and laughing, I tried really hard to have conversation in japanese with everyone! We also played some games, and they thought me how to play golf, even thought i'm not that great at it.



Melissa

At the end, Imoni is a really good tradition that I was really great full to experience with rotary!



「芋煮会は本当に楽しいイベントでした!朝早くみんなで集まって、何人かがバーベキューの準備をしている間に、私たちは食材の買い出しに行きました。

戻ってきた後、芋煮を作るための材料、例えばこんにゃくやネギ、じゃがいもを切り始めました。 本当に楽しかったです!みんなで話しながら料理するのも好きでしたし、天気も良く、太陽が輝いていました!

料理が全部準備できたら、座って食べながら話したり笑ったりしました。みんなと日本語で会話しようと頑張りました!また、いくつかゲームもしてもらい、ゴルフのやり方も教えてもらいました。あまり上手ではないけれど、楽しかったです。

最後に、芋煮会はとても良い伝統で、ロータリーと一緒に体験できて本当に感謝しています!」







